

FUJIIRYŌKI

家庭用

フットマッサージャー 品番：SG-520

医療機器認証番号：222AGBZX00172000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

安全上のご注意	2~5
各部のなまえとはたらき	6
ご使用の前に	7
マッサージを使うとき	8
ヒーターを使うとき	9
ご使用について	10
お手入れについて	11
故障かなと思ったら・保管について	12
仕様	13
修理・サービスと保証	裏表紙



使用目的・効能または、効果

〔あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用する〕

- このたびは当社のフットマッサージャーをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」（2~5ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または *物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	⊘ 記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

お願い

- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、地方自治体にお問い合わせください。


警告

次の人は、**使用しない**。身体に異常が起こる場合があります。

- 医師からマッサージを禁じられている人
（例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）

次のような人は付き添いが**ない場合、使用しない**。

- お子様 ● ご自分で意思表示のできない人 ● ご自分で操作できない人
低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

—低温やけどについて—

- 一般のやけどは皮膚の表層のみですが、低温やけどは皮膚の深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
- 万一赤い斑点や水ぶくれができたときは直ちに専門医の診察を受けてください。

ヒーターは長時間使用しない。

また、同一箇所に長時間触れさせないでください。長時間、皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。次の方がお使いのときは、周りの人が特に気をつけてください。

- お子様、お年寄り、ご病人、ご自分で温度調節ができない人 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い人
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人
- 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師により注意を受けている人

次の人は、**使用前に医師に相談する**。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人
- 心臓に障害のある人
- 妊娠中の人または、出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人
- 安静を必要とする人
- 温度感覚喪失が認められる人
- 体温38℃以上（有熱期）の人
（例：急性炎症症状〔けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期。衰弱している時。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人。または、背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなどの炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人

動かなくなったり異常がある場合は**すぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する**。感電や漏電、ショートなどによる火災のおそれがあります。




使用中、身体の痛みやしびれ、めまい、動悸などの異常を感じたときは直ちに使用を中止する。

ご使用前には、必ずマッサージ機構部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。（どんな小さな破れでも、直ちに使用を中止し電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。


カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意にカバーを外したり、破いたり切り取ったりはしない。カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。

安全上のご注意




警告

	交流100V以外は使用しない。火災や感電の原因になります。
	電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、特に移動中ははさみ込んだりしない。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
	吸込口をふさいだり、本体内部に金属類や燃えやすい物を入れない。 感電やショート、火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。 また、幼児を近づけない。感電やけがをするおそれがあります。
	本体の上に乗って使用しない。転倒による事故やけがのおそれがあります。
	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。
	足と脚のマッサージ以外の目的には使用しない。事故やけがのおそれがあります。
	本体とモミボードおよび足裏たたき部のすき間に手や足などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。
	キャスター付の椅子や回転椅子などで使用しない。 椅子が回転したり移動して、けがの原因になります。 リクライニングのできる椅子を使用する場合は、マッサージを停止してから、リクライニングしてください。
	浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。 感電、火災、故障、カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 火災や、異常動作によるけがのおそれがあります。

注意

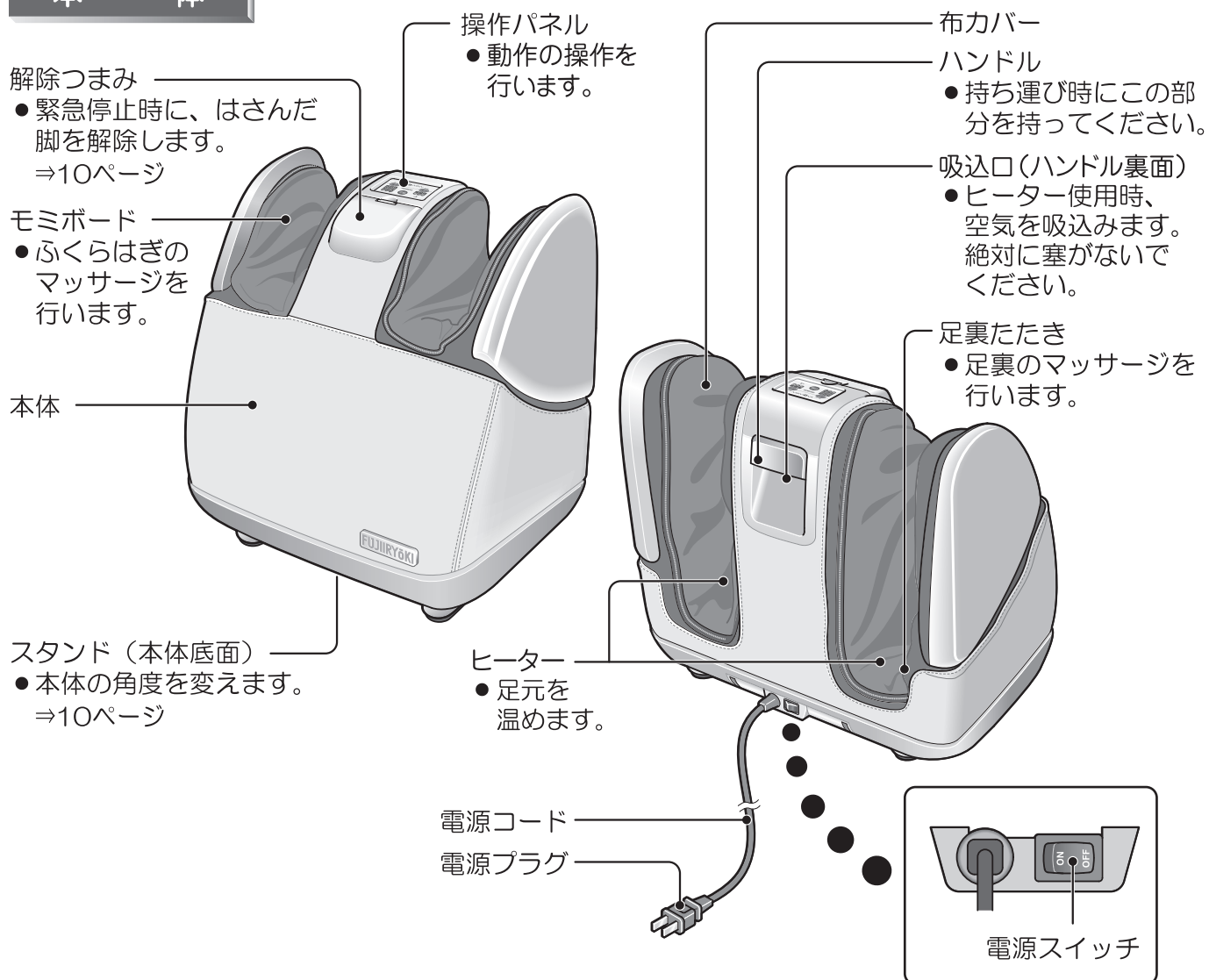
	使用時間は1回15分以内に。 長時間のご使用は筋肉や神経を傷めることがあります。 <お願い>1日の使用は30分以内になしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1) 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2) 骨や内臓に起因する腰痛の人 (3) 打ち身やねんざしやすい人 (4) 乗り物酔いの激しい人 (5) 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康を損なうおそれがあります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、 医師に相談する。
	操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	持ち運ぶときは、本体の底を両手で持って運ぶ。 守らないと落下により、故障やけがのおそれがあります。

⚠ 注意

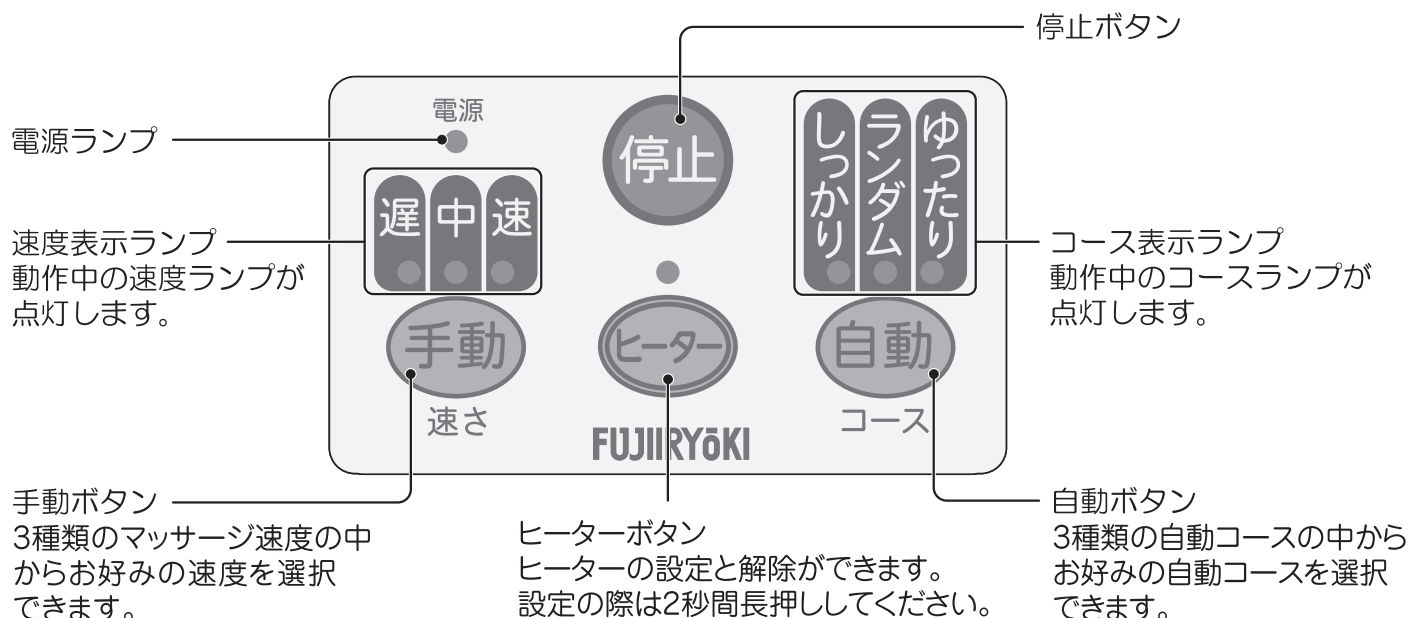
	使用しても効果が現れない場合、医師または、専門家に相談する。
	本体移動は静かに設置する。傷の原因になります。
	本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 子供のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートによる発火のおそれがあります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。 感電やけがをすることがあります。
	本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
	使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
	マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
	ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。 火災の原因になります。
	布団や、毛布をかぶせて使用しない。火災やモーターの温度上昇の原因になります。
	布カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。
	布カバーを取りかえるときに、モミボードと本体樹脂部の間に手をはさまない。 けがの原因になります。
	布カバーを取り外した状態や破れた状態では使用しない。 けがの原因になります。
	マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。 感電やけがのおそれがあります。
	電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。 感電やショート、発火の原因になります。
	ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけない。 感電や引火の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずって移動しない。床面に傷がつきます。
	本器を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。
	食後すぐに使用しない。気分が悪くなることがあります。
	飲酒後は使用しない。事故やけがのおそれがあります。
	脚を本体部に入れたまま立ち上がらない。故障やけがの原因になります。
	本器が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。故障やけがの原因になります。
手、ひじ、ひざには使用しない。体調不良やけがのおそれがあります。	
マッサージをするときは装飾品などの硬いものを装着したまま使用しない。 事故やけがのおそれがあります。	

各部のなまえとはたらき

本 体



操作パネル



ご使用前に

⚠ ご使用前に

- 布カバーが破れたり、はずれていないか確認してください。
- 電源コードが確実に接続されているか確認してください。
- スイッチが正しく動作するか確認してください。

⚠ 警告



交流100V以外は使用しない。
電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。

製品特長

● 背面オープン仕様

脚の出し入れが楽な背面オープン仕様です。

● 足先からふくらはぎまでリフレッシュ

合計8枚のモミボードで足先から、ふくらはぎまで、さらに足裏たたきで足裏をしっかりマッサージします。

● 安心機能

動作中、停電などの停止時に脚をはさんだまま停止した場合には、上部のフタを開けレバーを回すと、モミボードを開くことができます。

使いすぎや切り忘れを防止するため、動作開始から約15分で自動的に止まります。

● ヒーター機能

足元を温めることができます。

設置について

- 本体は凹凸のない平らなところに設置してください。

※お願い

たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

(マットはすべらない物をご使用ください。)

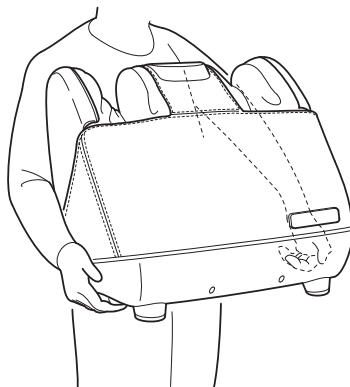
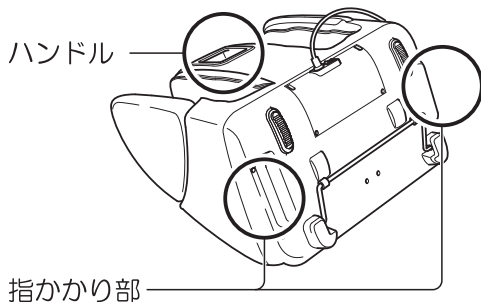
⚠ 設置できない場所

次の場所には設置しないでください

- 浴室など湿気の多い場所
- 布団の中
- ホットカーペットの上
- 暖房器具のそば
- 直射日光の当たる場所 (変色する場合があります)

持ち運び方

- 本体背面のハンドルと本体前部底面を両手で持つ、または本体底面両側の指かかり部を両手で持ち、運んでください。



⚠ 注意



持ち運ぶときは、本体の指定された箇所を
両手で持って運ぶ。

マッサージの使い方

⚠ 警告

- 使用中、身体の痛みやしびれ、めまい、動悸などの異常を感じたときは直ちに使用を中止する。
- ❗ ご使用前には、必ずマッサージ機構部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。) カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。
- ⊘ キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。

1 電源を入れる

- 電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
- 電源スイッチをONにしてください。
→ 表示パネルの電源ランプが点灯します。
- 脚を入れてください。

⚠ 注意

- ⊘ 脚を本体部に入れたまま、立ち上がらない。
- 本機が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。

2 マッサージ動作を選ぶ

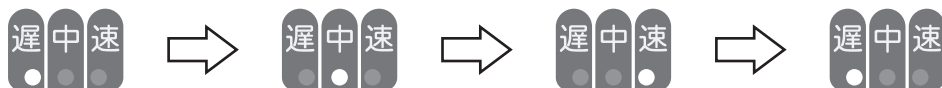
- 表示パネルの **手動** ボタンまたは **自動** ボタンを押して、希望のマッサージ動作を選択できます。

※ **手動** は連続のマッサージ動作で、3段階の速度を切り替えて選べます。

自動 は3種類の自動コース動作で、3コースを切り替えて選べます。

〔手動〕モード

- 手動** ボタンを押すごとに「遅」→「中」→「速」→「遅」の順に切り替わります。
→ 表示パネルの速度表示ランプに選択された速度が点灯します。



〔自動〕モード

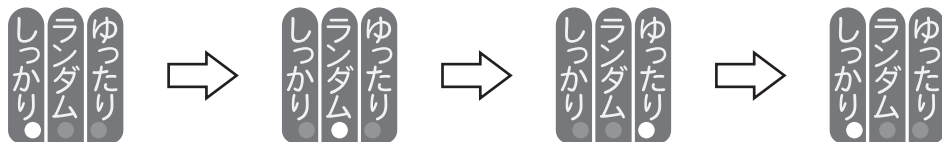
- 自動** ボタンを押すごとに「しっかり」→「ランダム」→「ゆったり」→「しっかり」の順に切り替わります。

→ 表示パネルの速度表示ランプに選択されたコースが点灯します。

しっかり：速い動作が中心のコース

ランダム：不規則な動作のコース

ゆったり：遅い動作が中心のコース



3 動作開始から約15分で自動的に停止します

※使用途中に停止する場合は、

- 停止** ボタンを押してください。

4 電源を切る

- 電源スイッチをOFFにしてください。
→ 操作パネルの電源ランプが消灯します。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- ❗ 使用時間は1回15分以内に。
長時間のご使用は筋肉や神経を傷めることがあります。
<お願い>1日の使用は30分以内にご覧ください。
- 使用中以外、電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

ヒーターの使い方

⚠ 警告

次のような人は付き添いが無い場合、使用しない。

- お子様 ● ご自分で意思表示のできない人 ● ご自分で操作できない人
- 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

低温やけどについて

- 一般のやけどは皮膚の表層のみですが、低温やけどは皮膚の深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
- 万一赤い斑点や水ぶくれができたときは直ちに専門医の診察を受けてください。

1 ヒーター動作を選ぶ

- ・ 操作パネルの **ヒーター** ボタンを2秒間長押しして、ヒーター動作を選択できます。
- ・ 再度、**ヒーター** ボタンを押すと、ヒーター動作は停止します。

※ヒーターは、単独での使用、マッサージ動作中での使用が可能です。

※購入直後、および長時間ご使用しなかった後、しばらくにおいがすることがあります。
(特に暖めたとき)
ご使用にともない、少なくなっていくます。

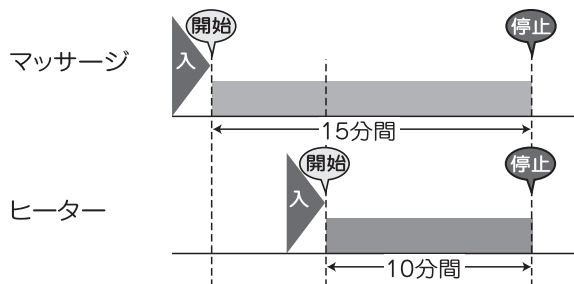
2 動作開始から約20分で自動的に停止します

※使用途中に停止する場合は、**停止** ボタンを押してください。

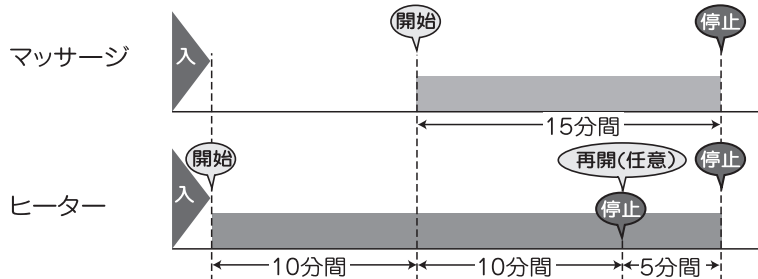
※ヒーター停止後、10秒間ファンが回転しますので、ファンが停止するまで電源を切らないでください。

※マッサージ動作中にヒーターを使用した場合、マッサージ動作停止と同時にヒーターも停止します。

[マッサージ動作後にヒーター動作を選択した場合のタイマー動作]



[マッサージ動作前にヒーター動作を選択した場合のタイマー動作]



3 電源を切る

- ・ 電源スイッチをOFFにしてください。
→ 操作パネルの電源ランプが消灯します。
- ・ 電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

使用中以外は、電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

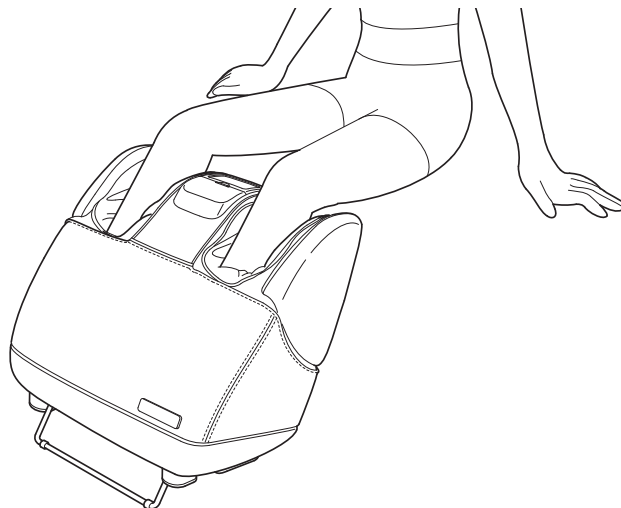
ご使用について

使用例

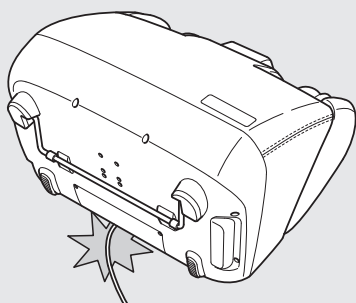
● スタンドを立てることで、本体の角度を変えて使用することができます。

● 通常姿勢での使用

● スタンドを立てて使用（ソファなど座面高が低い場合）



⚠ 本体を寝かせた状態では使用しないでください
本製品を寝かせて使用すると、電源コードが折れ曲がり
破損するおそれがあります。

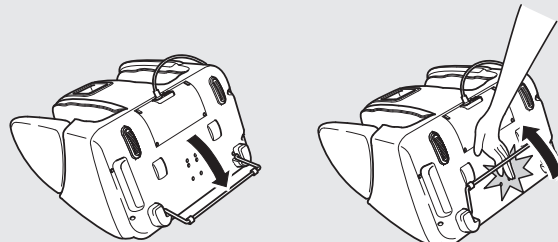


⚠ スタンド使用時のご注意

スタンドは止まるまで引き出してください

中途半端な出し方では、使用中に倒れてケガや事故の
原因になります。

また、スタンドに指をはさまないようにご注意ください。



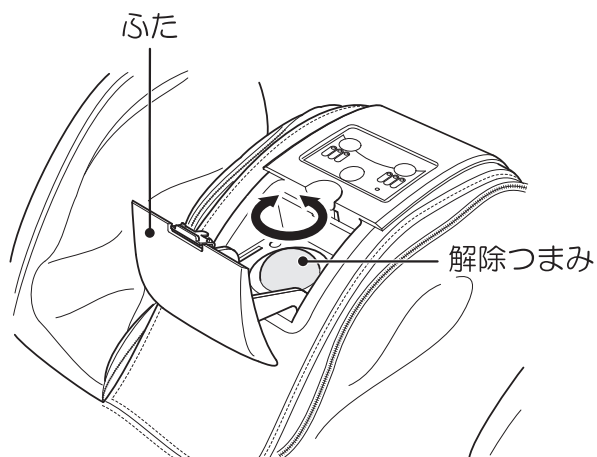
緊急停止時について

停電などにより使用中に脚をはさんだままモミボードが
閉じた状態で停止した場合は、操作パネル前部のふたを
開き、中の解除つまみを軽い方へ脚が抜けるまで回しつ
づけてください。（30回以上）

※動作中にはふたを開けないでください。

緊急停止します。

（動作中にふたを開けて停止した場合には、ふたを
閉めてから電源をスイッチを切り、あらためて電源
スイッチを入れてください。）



お手入れについて

日常のお手入れを定期的に行ってください。

●本体

レザー生地部分のお手入れは、中性洗剤を含ませ固くしぼった布でふいた後、水を含ませ固くしぼった布でふき取り、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（中性洗剤を使いすぎるとレザー生地をいためることがあります。）
塗装部分は、乾いた布でふいてください。

●布カバー

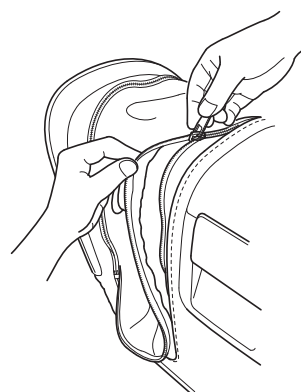
弱水洗にてぬるま湯で洗濯してください。

※色落ちすることがありますので、他の物との洗濯はおさげください。

⚠ 当社指定の布カバー以外は使用しないでください

〔布カバーの取り外しかた〕

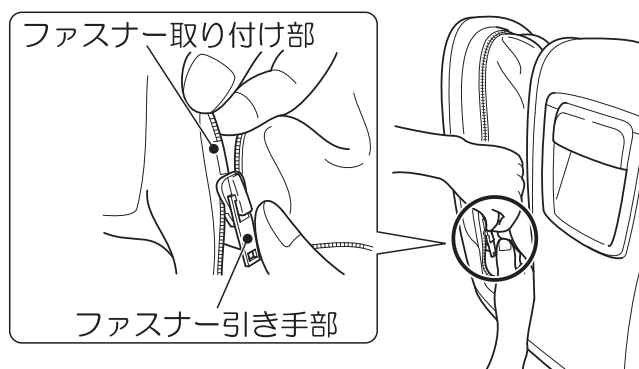
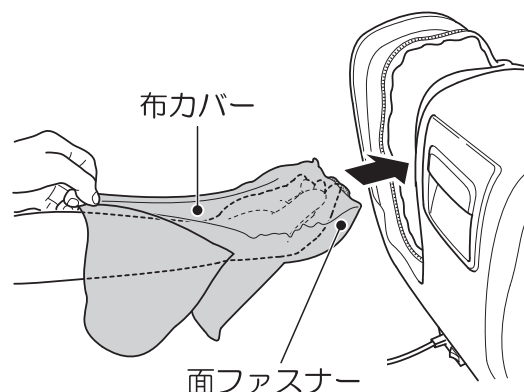
1. 本体の電源プラグをコンセントから抜く。
- ▼
2. 布カバーのファスナーの引き手を指でつまみファスナーを開ける。
- ▼
3. ファスナーが完全にはずれたことを確認し布カバーつま先部の面ファスナーを引きはがしながら、取りはずす。



⚠ 注意	
⊘	布カバーを取りはずした状態や破れた状態では使用しない。
	布カバーを取りかえるときに、モミボードと本体樹脂部の間に手をはさまない。

〔布カバーの取り付けかた〕

1. 本体の電源プラグをコンセントから抜く。
- ▼
2. 布カバーのつま先部を内側からつまみ、つま先部外側の面ファスナーを本体内布奥のつま先部の面ファスナーに取り付ける。
- ▼
3. 布カバーのファスナー引き手部に、本体のファスナー取り付け部を差し込み、ファスナーを最後まで閉める。



⚠ 注意	
⚡	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やけがのおそれがあります。
⊘	ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。
	アイロンがけはしないでください。

故障かなと思ったら・保管について

故障かなと思ったら



故障かな？と思ったら、この章をご覧になり次のことをご確認ください。

こんなとき	次の点をお調べください	
動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 本体の電源スイッチが切れていませんか。 ● 本機の定格時間（20分）を超えて使用していませんか。 ● タイマーがはたらき、停止した状態になっていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> → 電源プラグをコンセントに入れてください。 → 電源スイッチをいれてください。 → 本体内部の保護装置がはたらいています。2時間程度待ってから使用してください。 → もう一度リモコン操作をしてください。
動作時の音が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● マッサージ動作時のモーター音 布カバーとその他がすれる音 ヒーター用のファンモーター音 	→ 構造上発生するもので、機能などに影響ありません。
スイッチが正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源の状態等により誤動作している可能性があります。 	→ 電源プラグを一旦コンセントから抜いてもう一度コンセントへ差し込んでください。
ヒーターが暖かにならない (ヒーターが入らない)	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒーターボタンがオフになっていませんか。 (停止ボタンを押すと、ヒーターがオフになります。) 	→ ヒーターボタンを押してください。 (2秒長押し)
次のランプが点滅している ・「遅」ランプ ・「しっかり」ランプ ・「ヒーター」ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 誤動作している可能性があります。 	→ 主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入先、またはお客様相談窓口までお問い合わせください。

保管について

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない所に保管してください。
※カビやシミの原因になります。
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。
※プラスチック部・塗装部分・レザー生地の変色・変質の恐れがあります。
- しばらくご使用にならない時はカバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。

⚠ 注意

	しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。		直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。変色・変質の原因になります。
---	---	---	--

仕様

品名	フットマッサージャー	
品番	SG-520	
種別	機械器具 77 バイブレーター 管理医療機器	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	222AGBZX00172000	
電源	定格電圧(50/60Hz)	AC100V
	定格消費電力	180W
	電動機消費電力	70W
	温風電熱器消費電力	110W
	定格時間	20分
	電源コード	約2m
機能	もみ速さ	遅：約18回/分～速：約36回/分
	たたき速さ	遅：約108回/分～速：約216回/分
オートタイマー	約15分	
本体寸法(約)	幅 480mm × 奥行 390mm × 高さ 440mm	
本体質量(約)	13.5kg	
材質	本体：ABS樹脂(周囲PVCレザー貼付) / 布カバー：ポリエステル スタンド：鋼	
製造元	AnJi Techno Electric Co., LTd. (CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95 電話番号 0721-98-6870(代表)	

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for writing a memo. The box is white and occupies most of the page below the 'MEMO' header.

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for writing a memo. The box is white and occupies most of the page below the 'MEMO' header.

修理・サービスと保証

愛情点検



愛情点検
長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

注意



しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に同梱してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 同梱の保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

12ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。

（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

●その他の不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。



フリーダイヤル **0120-027612**

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号 06-6644-9103

FAX・E-mailでも受付は24時間行ってありますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

E-mail

フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。

フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用しその記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

地球の環境保護の為、破棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしただってください。



美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2010年7月20日(新様式第1版)